

UK REPORT

New Products

Aadva | OS 200/ジーシー
＜デジタル印象採得装置＞

ジーシーから発売された“Aadva | OS200”は、ジーシー独自のアルゴリズム（4DR テクノロジー）に基づいて設計・開発された口腔内スキャナです。4DR テクノロジーにより、唾液の光の反射、カメラの動きにより生じるブレやノイズを除去し、正確な歯の形状再現を可能にします。

【特徴】

- スマートスタートで直感的な計測が可能です。チップ先端を歯に近づければ計測スタート、離すと計測ストップ。ボタンがなく煩わしい操作は不要で、直感的に光学印象が行えます。
- コンパクトかつ軽量（約 150g）なため、エアータービンとほぼ変わらない操作感で口腔内にアクセスできます。また、持っていても疲れにくいです。
- ベングリップにも対応するスリムなハンドピースは、手が小さい方でも持ちやすいです。
- スキャナチップは取り外してオートクレープ滅菌が可能で、交差感染を防ぎます。
- ジーシーが提供するクラウドサービスにより、オーダー情報や関連データを日本国内に安全に保管し、歯科医院と歯科技工所のシームレスなデジタル受発注を安心して行えます。

標準価格＝ OS200 本体 1,000,000 円
OS200 PC 400,000 円

スマイルデントプラス
泡クリーナー/モリムラ
＜義歯洗浄剤＞

モリムラから発売された“スマイルデントプラス泡クリーナー”は、マウスピースやリテーナー、部分入れ歯、総入れ歯などの口腔内装置に、短時間で「サッと洗い」に便利なきめが細かく、立体感のある泡タイプの洗浄剤です。W 除菌剤配合で、除菌率 99.9%の強力洗浄です。

【特徴】

- 塩化セチルピリジニウム（CPC）＋イソプロピルメチルフェノール（IPMP）の W 除菌剤配合。他、天然消臭成分、緑茶エキスを配合。
- 着色料無配合のため、マウスピース等に色移りの恐れがありません。
- さわやかなミントの香りです。
- 容量は 150ml で約 180 回のプッシュが可能です。また、経済的な詰替用も用意しています。

患者参考価格＝

ポンプ付 1,100 円（税込）
詰替用 990 円（税込）

アシガ Max2 & アシガウルトラ
/名南歯科貿易
＜歯科用デスクトップ型 3D プリンター＞

名南歯科貿易から 8 月 1 日に 3D プリンター“アシガ Max2”および“アシガウルトラ”が発売になります。現行の「アシガ MAX」と同じスペックでフルカラータッチパネルを採用した“アシガ Max2”と、コンパクトな卓上サイズで 4K サイズの高解像度で積層可能な“アシガウルトラ”の 2 機種をラインナップ。両機種の新機能として、透明性のある樹脂を積層した際に、造形物のエッジ解像度を高められるトランスパレントモードを搭載しています。

【特徴】

- “アシガ Max2”は、ユーザーの高い水準での要求や厳しい稼働環境においても、一貫性のあるプリント精度と品質で 3D プリントを実現します。
- “アシガウルトラ”は、500 種類を超える多彩なマテリアルを自由に選択ができ、アシガ SPS テクノロジーにより信頼できる高品質な 3D プリントを実現します。さらに赤外線ヒーターと磁気ブラットホームホルダーが搭載されており、高いユーザビリティで積層作業をバックアップします。
- パネルなどのインターフェースも新しくしており、操作性や視認性が大幅に向上しました。

標準価格＝アシガ Max2 2,300,000 円
アシガウルトラ 3,400,000 円

My Recommendation

『フロアフロス』
＜オーラルケア＞

患者参考価格＝45m 726 円（税込）

歯間のケアで歯周病を予防！

今回ご紹介させていただきます(株)オーラルケアから発売の『フロアフロス』は、歯周病予防のために開発された歯ぐきケア専用フロスです。唾液や摩擦でふわっと広がり優しく歯間のケアができます。こちらの製品はアフロヘアのようにうねる加工を施した 384 本もの糸がより合わさってできており、うねった糸が歯ぐきの中で広がることで、細菌をしっかりキャッチします。

その使用感に関して実際に使用していらっしゃる医院様からは、「いままで使ったものの中で一番歯間の汚れをこっそり取ることができる。」「予防製品の中で特におすすめできる製品です。」などの声を複数いただいております。是非ともこの機会にお試しいただきたい製品です。詳細につきましては弊社営業担当者にお尋ねください。

宮崎店 営業一課 黒木 文華

歯科医院経営を考える(558)

デンタル・マネジメント・コンサルティング
門田 亮

～ 最低賃金の上昇には労働効率の向上で備える ～

厚生労働省は、今年度の最低賃金を検討するにあたり第 68 回中央最低賃金審議会の開催案内を発表しました。毎年 10 月に行なわれる最低賃金の見直しですが、6 月下旬から 7 月下旬にかけて大学教授などの公益代表、労働組合連合会などの労働者側、商工会議所・日本経済団体連合会（経団連）・一般企業などの使用者側との 3 者により構成される中央最低賃金審議会の審議により引き上げ額の目安を決定します。その決定に基づき、各都道府県による地方最低賃金審議会での審議を経て、各都道府県労働局長により決定され 10 月から発効される流れとなります。

昨年の最低賃金は全国加重平均額で 1,004 円となり、初めて 1,000 円を超える金額となりましたが、金額では前年比 +43 円、引上げ率は +4.5% もの高い水準になりました。政府は、最低賃金の目標を 2030 年代半ばには 1,500 円にしていますから、今年度は、大企業を中心とした 4 月の大幅な昇給等もあり、昨年に引き続き大きな見直しが予想されているところです。時給 1,004 円の水準は、月労働時間数を 173 時間とすると 17 万円台半ばの月給ですが、政府が目指す 1,500 円の水準というのは月給換算では 26 万円前後になるということです。毎年 4～5% 前後の昇給が難しい歯科医院においては、最低賃金の引上げが急速なペースで続くとするれば、いずれ追い付かれてしまうことになります。

そのために今後歯科医院が取り得る対策としては、早い段階から労働効率の向上を図ることに焦点を当てるのが急務といえるのではないのでしょうか。つまり、いずれ必要となる人件費の単価引き上げに備えて、スタッフ一人一人の業務内容の見直しを行い、効率を高めて対応するという事です。日々の業務を遂行する上で大切なことは、ミスを防ぐためのチェックなど業務にモレがないように取り組むことですが、一方で、複数の職種で同じことを行ってしまう業務のダブリや、本来は行わなくてもよい無駄な業務を削減することはより大きなポイントです。複数のスタッフが同じ商品の在庫を確認・発注している、デジタルツールで管理・集計できるデータを手書きで集計している、担当を決めていないことにより業務が遅延しているといったことなどは、無駄な人件費が 2 重にも 3 重にもかかっていることになるのです。

スタッフからすると、業務の見直しにより今の作業がなくなるとなれば、自分の存在意義や役割を失うことのように思えて一時的に不安を抱くことがあるかもしれません。しかし、適正な人員で最大限の効率化を図るために、それは本当に必要な業務なのか、業務の整理によってより付加価値の高い業務が可能になるのではないかという広い視点を、院長だけでなくスタッフを含めた医院全体で持つことが重要と考えます。

(つづく)

※玉井ニュース 2024年 7月号より転載

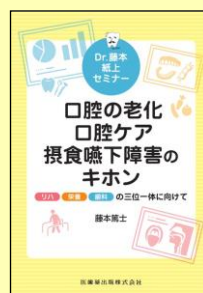
New Books & Video

★今週の新刊

『これから院長を目指す
若手歯科医師へ送る 20 の教え』

地域に根ざした歯科医院、また若手歯科医院の教育機関として日本を代表する歯科医院を作り上げた著者の渡部譲治院長。「地道な努力と小さなチャレンジの連続」だった渡部院長からの「自分がしたい歯科医療を実現するためのエール」をまとめた書。平成世代でも令和世代でも共通する「院長学の真髄」をまとめた一冊。

- 著 = 渡部 譲治
- 出版=インターアクション
- 価格=6,000 円+税

『 Dr.藤本紙上セミナー
口腔の老化・口腔ケア・摂食嚥下障害のキホン』
～リハ・栄養・歯科の三位一体に向けて～

多職種協働による「口腔・リハ・栄養の一体的取り組み」の実践に向けて！摂食嚥下障害にかかわる歯科と多職種の歩み寄りの書。著者の豊富な症例とともに、口腔について、口腔ケアについて、摂食嚥下障害について、明解に語り尽くした一冊。わかりにくかった嚥下障害の実態は動画とともに解説。

- 著 = 藤本 篤士
- 出版=医歯薬出版
- 価格=4,500 円+税

